変更公告

公　告　第　５８号
令和８年１０月２１日

分任契約担当官
陸上自衛隊宮古島駐屯地
第４４４会計隊長　藤澤　竹広

１　公告第５４号（令和８年１０月６日）「宮古島（８）宮古島駐屯地非常用自家発電装置点検整備」について下記のとおり一部変更する。

２　変更内容
（１）公告中、第４項　入札日時場所：令和８年１０月２２日（木）１４時００分　とあるを、令和８年１０月２９日（木）１４時００分　に変更する

（２）別紙について第８項を別添のとおり変更する。

（３）仕様書について図面番号３について別添のとおり変更する。

３　問い合わせ先
入札に関する事項
陸上自衛隊宮古島駐屯地　第４４４会計隊契約班（担当　原口）
ＴＥＬ（０９８０）７６－６６６１（内線３４８）
ＦＡＸ（０９８０）７６－６７１２

仕様書に関する事項
陸上自衛隊宮古島駐屯地　業務隊管理科（担当　我那覇）
ＴＥＬ（０９８０）７６－６６６１（内線４５１）

別　紙

1　競争に参加する者に必要な資格に関する事項

(1)　予算決算及び会計令第７０条及び第７１条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2)　契約担当官等から指名停止の処分を受けている期間中の者でないこと。

(3)　大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官及び陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

(4)　前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。

(5)　原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。

(6)　参加年度は令和７・８・９年度とし、競争参加地域は「九州・沖縄地域」に該当する者であること。

2　保証金に関する事項

(1)　入札保証金：免　除

但し、落札者が契約を締結しない場合は、落札金額の１００分の５以上を違約金として徴収する。

(2)　契約保証金：免　除

但し、契約者が契約上のその義務を履行しない場合は、落札金額の１００分の１０以上を違約金として徴収する。

3　公告の掲示場所

(1)　陸上自衛隊宮古島駐屯地

(2)　宮古島商工会議所

(3)　西部方面隊ホームページ

（令和８年度　**物品・役務**を Click）

ＵＲＬ

https://www.mod.go.jp/gsdf/wae/info/nyusatu/wa-fin/kou/R8ippan.htm

ＱＲコード

4　入札方法

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の１０パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって契約金額とするので、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の１１０分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。

5　落札決定方法

総額が当隊所定の予定価格の制限の範囲内の最低入札者を落札者とする。

なお、落札者となるべき最低入札者が２人以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定する。

6　契約書作成の要否

(1)　契約書の作成を提出すること。ただし、５０万円を超えない場合は作成を省略する。

(2)　作成の細部要領については落札決定後落札者に説明する。

(3)　適用する条項

「　役務請負契約条項　」

「　談合等の不正行為に関する特約条項　」

「　暴力団排除に関する特約条項　」

(4)　契約の成立時期については、契約書に双方が記名押印したときとする。

7　入札の無効
(1)　第１項に示す競争入札に参加する者に、必要な資格のない者が行った入札
(2)　入札金額を訂正してある入札、入札書の記載事項、押印を省略しない場合は押印が不明瞭なもの。
(3)　その他入札に関する条件に違反した入札
(4)　暴力団排除に関する誓約に虚偽があった場合、又は暴力団排除に関する誓約に反する事態が生じた場合
(5)　入札書を受領していない者の入札

8　その他
(1)　仕様については問い合わせをすること。
(2)　入札に参加するものは、**令和８年１０月２６日（月）１７時まで**に下記の書類を提出すること。
　ア　資格審査結果通知書（写）（ＦＡＸ可）
　イ　入札に関する委任等を受けた者は、委任状
　ウ　市場価格調査書（様式は随意、ＦＡＸ可）
(3)　郵便による入札書の提出は、**令和８年１０月２８日（水）１７時まで**に必着すること。
　気象の影響を受けやすい特性のため早目の処置をされたい(電話・電報・ＦＡＸは認めない)
(4)　入札書については陸上自衛隊宮古島駐屯地 会計隊契約班及び西部方面隊ホームページにて配布する。
　なお、直接受領が難しい場合はＦＡＸにて送付する。
(5)　入札日当日に不調となり再度の入札を行う場合は別示する。

9　問い合わせ先
　入札に関する事項
　陸上自衛隊宮古島駐屯地 第４４４会計隊 契約班 担当：原口
　ＴＥＬ(０９８０)７６－６６６１　(内線３４８)
　ＦＡＸ(０９８０)７６－６７１２

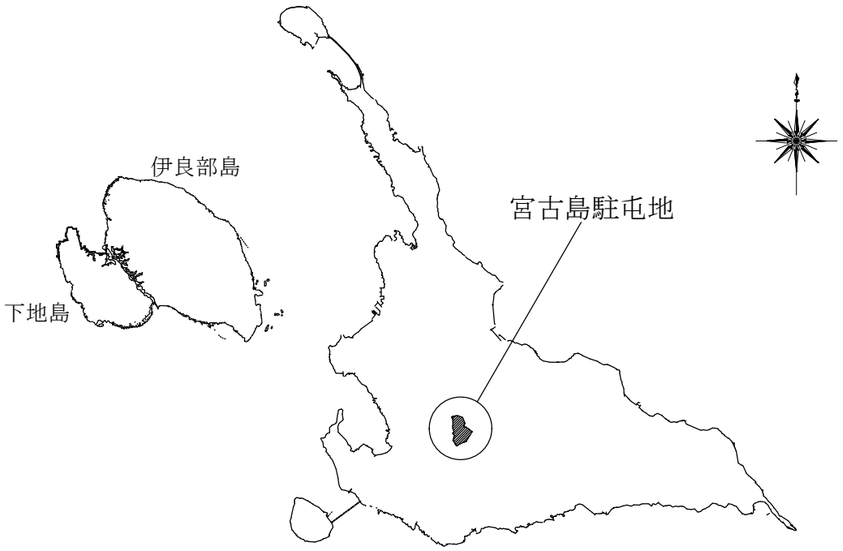
　仕様書に関する事項
　陸上自衛隊宮古島駐屯地 業務隊管理科　担当：我那覇
　ＴＥＬ(０９８０)７６－６６６１　(内線) ４５３

10　その他様式等

陸上自衛隊入札及び契約の心得	陸上自衛隊駐屯地用標準契約書

宮古島（８）宮古島駐屯地非常用自家発電装置点検整備

件　　名	宮古島（８）宮古島駐屯地非常用自家発電装置点検整備		
図面名称	表　　紙		
図面番号	１／６	作成月日	８．８．２４
陸上自衛隊宮古島駐屯地業務隊管理科営繕班			



案内図　No Scale



駐屯地配置図　No Scale

件　　名	宮古島（8）宮古島駐屯地非常用自家発電装置点検整備	縮　　尺	図　　示
図面名称	案内図・配置図	図面番号	2／6
陸上自衛隊宮古島駐屯地業務隊管理科営繕班		作成年月日	R８．８．２４

仕　様　書

１　件　名：　宮古島（８）宮古島駐屯地非常用自家発電装置点検整備

２　場　所:　　沖縄県宮古島市上野字野原８３－５　陸上自衛隊宮古島駐屯地（１１号建物）

３　概　要：　非常用自家発電装置８７５kVA×３基、及び付帯設備の保守点検、消耗部品交換　　一式

４　一般事項：
(1)　本役務は、本仕様書による他、次の基準及び関係諸規則の定めに従い実施するものとする。
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築保全業務共通仕様書」
(2)　本役務の実施にあたり、本仕様書又は施工に際し、相違・疑義あるいは不明な点が生じた場合は、担当官と協議しその指示に従うものとする。
(3)　写真は、着手前、完了後、各工程毎及び材料搬入状況等を撮影し、Ａ４版工事用アルバムに整理し提出するものとする。
(4)　作業中における火災予防、労働安全及び在来施設等の保護には、十分注意を払うものとし、破損した場合は、官側の指示に従い請負者の責任において速やかに原形に復旧すること。
(5)　請負者は,関係者の監督及び火災・盗難等、災害防止に十分な注意を払わせ、現場においては常に整理整頓を行い災害等においては自らの責に任ずるものとする。
(6)　入出門及び交通規制等、駐屯地内での行動は、駐屯地諸規則及び担当官の指示に従うこと。
(7)　本役務に際して本仕様書に明記なき事項についても作業上当然処置すべき事項は、請負者の負担で実施すること。
(8)　本役務において電気及び水道を使用する場合は、請負者側で準備をすることとし、部隊側の電気及び水道を使用する場合は、事前に担当官に連絡の上、メーターを設置、その料金を徴収する。
(9)　使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能有する新品とする。なお「新品」とは、品質及び性能が製造所から出荷された状態であることとし、監督官の検査を受け合格したものを使用すること。

５　特記事項：
(1)　本役務受注後、速やかに工程表を作成し、監督官と調整すること。
(2)　点検及び確認等の結果に応じ実施する保守の範囲は次のとおりとする。
ア　汚れ、詰まり、付着等がある部品又は点検部の清掃
イ　取付不良、作動不良、ずれ等がある場合の調整
ウ　ボルト、ネジ等で緩みがある場合の調整
エ　次に示す消耗品の交換又は補充
ａ　潤滑油、グリス、充填油等
ｂ　ランプ類、ヒューズ類
ｃ　パッキン、ガスケット、Ｏリング類
オ　接触部分、回転部分等への注油
カ　軽微な損傷がある部分の補修
(3)　本役務において発生した産業廃棄物（廃油等）については、請負業者の責任において、関係法令に基づき搬出、処分しマニフェスト（Ｅ票）の写しを提出すること。
(4)　点検項目及び点検内容は、「７　保守点検項目一覧表」に従い実施すること。
(5)　作業終了後、保守点検項目表に従った保守点検報告書を１部担当官に提出すること。
(6)　別途経費を必要とする修繕箇所が発生した場合は、書面及び写真と共に見積書を添付し担当官に提出すること。
(7)　実負荷試験（自動起動試験）における試運転調整は３０分～１時間程度とし細部工程は、担当官との協議において実施し試運転調整記録を１部提出すること。
(8)　本役務で交換する部品名称及び規格、数量は下表のとおり。

部　品　等　名　称	規　格　等	数　量	備　考
ガスケット（K1）	6210-11-8820	36個	
カートリッジ　②	600-211-1231	6個	
カートリッジ　③	600-311-7132	6個	
シールワッシャー	07005-00812	96個	
エアフィルター	6212-85-7121	6個	
ノズルガスケット	6210-71-1160	36個	
Ｏリング	6210-11-7710	36個	
Ｏリング	6210-11-7730	36個	
Ｏリング	6210-11-7720	36個	
Ｏリング	07000-72060	6個	
精製水（20L）	－	9個	
冷却水クーラント（18L）	SYCG-AF-NACCNK	5個	
機関潤滑油（20L）	SYEO-1540DH-CN	7個	

部　品　等　名　称	規　格　等	数　量	備　考
ヘッドガスケット	6210-17-1814	36個	
インタークーラー	6212-11-4721	6個	
Ｏリング	02895-77075	24個	
ガスケット	6210-11-4811	72個	
Ｏリング	6212-61-6431	24個	
ガスケット	6212-61-6662	33個	
Ｏリング	6215-61-6630	15個	
ホース	6215-61-6690	6個	
クランプ	6215-11-4670	24個	
ヒーター	600-815-9423	3個	
ガスケット	070003-02733	6個	
ガスケット排気	6210-11-5881	36個	
ターボガスケット	6151-51-8151	6個	
ガスケット	6151-51-8161	6個	
ガスケット	6212-15-5831	6個	
Ｏリング	07000-72021	6個	
ガスケット	6212-11-5940	6個	
ガスケット	6215-11-5860	6個	
油圧センサ	600-815-1943	3個	
ガスケット	6210-11-7830	36個	
シールワッシャー	07005-00812	120個	
ガスケット	DK131041-0800	6個	
Ｒフィードポンプ	DK105237-1541	3個	
Ｌフィードポンプ	DK105237-1541	3個	
クランプ	6215-71-4351	12個	
クランプ	6215-71-5371	12個	
クランプ	6215-71-5282	36個	
クランプ	6215-71-5292	42個	
スプリング	DK150562-6200	36個	
ノズル	6215-11-3220	36個	
ソレノイド	600-815-7541	3個	
ガスケット	6215-11-6820	3個	
サーモスタット	600-421-6630FS	9個	
シール	6162-13-6440	9個	
ガスケット	6215-11-6830	9個	
ガスケット	07003-01015	78個	
Ｖベルト1880	04122-22274	3個	
センサ水温105	600-815-8150	3個	
ホース（ロワー）	6215-61-9750	3個	
クランプ	07281-01159	12個	
ホース（アッパー）	6215-61-9720	6個	
クランプ	07281-00909	24個	
ホース	07261-22620	3個	
クランプ	07281-00419	6個	
ガスケット	6215-61-7361	3個	

※　交換部品については製造会社指定品及び同等品を使用すること。

件　　名	宮古島（８）宮古島駐屯地非常用自家発電装置点検整備	縮　　尺	図　　示
図面名称	仕様書	図面番号	３／６
陸上自衛隊宮古島駐屯地業務隊管理科営繕班		作成年月日	Ｒ８．８．２４

6　保守点検設備仕様表

ア　非常用自家発電装置

機器名称	数量	規　　格　　等	設置場所
原動機	３台	製造社名　株式会社　小松製作所 型　　式　Ｖ列立形水冷４サイクル SA12V140 製 造 年　2018年 製造番号　18473　18474　18475 定格出力　812kW 回転速度　1800min-1 気 筒 数　12気筒（内径140mm×行程165mm） 燃焼方式　直接噴射式 始動方式　セルモーターによる電気始動(DC24V 11KW) 冷却方式　ラジエター冷却方式 潤滑油量　15W-40 潤滑油タンク（88L+60L） 使用燃料　軽油　定格192L/h	発電機室
交流発電機	３台	製造社名　株式会社明電舎 型　　式　３相同期発電機 E-AF 製 造 年　2018年 製造番号　4B7235LD1　4B7235LD2　4B7235LD3 定格出力　875kW 定格電圧　6600V 定格電流　76.6A 周 波 数　60Hz 極　　数　４極 回転速度　1800min-1	発電機室

イ　補機類等

機器名称	数量	規　　格　　等	設置場所
始動用直流電源盤	３面	製造社名　株式会社明電舎 装置型式　ME2CH-F24V15A 製 造 年　2018年 製造番号　Y09489-31　Y09489-32　Y09489-33 蓄電池型式　MSE-300 セル数12 300Ah 電源入力　1φ2W AC200V 整流出力　浮動充電電圧　DC26.8V	発電機室
地下オイルタンク	２基	容　　量　40000L 油の種類　軽油	屋外
サービスタンク	１基	容　　量　950L 油の種類　軽油	発電機室
燃料移送ポンプ	２台	製造社名　株式会社荏原製作所 型　　式　20GPA6.4A 定　　格　3φ3W AC200V 0.4KW	発電機室
室内排気ファン	１台	製造社名　三菱電機株式会社 型　　式　BFS-300TUA1-60 定　　格　3φ3W AC200V 1.27KW	発電機室
給気ファン	３台	製造社名　株式会社荏原製作所 型　　式　No.10 AIR2 定　　格　3φ3W AC200V 18.5KW	発電機室

ウ　保護継電器・遮断器

機器名称	数量	規　　格　　等	設置場所
過電流継電器	３台	製造社名　株式会社明電舎 型　　式　JMEC07V 製造番号　S55920-01　B14650-09　B14650-10 製 造 年　2018年	発電機室 (自動始動発電機盤)
過電圧継電器	３台	製造社名　株式会社明電舎 型　　式　JMEC07V 製造番号　S55920-01　B14650-09　B14650-10 製 造 年　2018年	発電機室 (自動始動発電機盤)
不足電圧継電器	３台	製造社名　株式会社明電舎 型　　式　JMEC07V 製造番号　S55920-01　B14650-09　B14650-10 製 造 年　2018年	発電機室 (自動始動発電機盤)
逆電力継電器	３台	製造社名　オムロン株式会社 型　　式　K2WR-R-R2 製造番号　850066　850068　850069 製 造 年　2018年	発電機室 (自動始動発電機盤)
地絡過電圧継電器	１台	製造社名　オムロン株式会社 型　　式　K2ZC-K2GV-NT 製造番号　810022 製 造 年　2018年 制御電圧　DC24V	発電機室 (発電機フィダー盤)
地絡方向継電器	１台	製造社名　オムロン株式会社 型　　式　K2ZC-K2GF-N 製造番号　830238 製 造 年　2018年 制御電圧　DC24V	発電機室 (発電機フィダー盤)
真空遮断器	４台	製造社名　三菱電機株式会社 装置型式　VF-13CM-DG 製 造 年　2018年 製造番号　8GB064　8GB065　8GB066 8GB067 定格電圧　7.2kV 定格電流　600A 遮断電流　12.5kA	発電機室 (自動始動発電機盤) (発電機フィダー盤)
高圧ケーブル		規　　格　6kV EM-CET 区　　間　発電機　～　自動始動発電機盤 ～　発電機連絡盤	

件　　名	宮古島（８）宮古島駐屯地非常用自家発電装置点検整備	縮　　尺	図　　示
図面名称	保守点検設備仕様表	図面番号	４／６
陸上自衛隊宮古島駐屯地業務隊管理科営繕班		作成年月日	Ｒ８．８．２４

7　保守点検項目一覧表

ア　エンジン保守点検項目一覧表

点　検	検査項目	点　検　要　領	備　考
燃料系統	燃料油濾器	・フィルター交換	
	移送ポンプ	・作動点検	
潤滑油系統	機関潤滑油	・潤滑油新替	
	潤滑油濾器	・フィルター交換	
冷却水系統	冷却水ポンプ	・冷却水漏れの有無	
シリンダーヘッド弁装置	吸排気弁	・弁調整（弁頭隙間） ・弁バネ、バネ受け点検	
調速装置	調速リンク	・注油及び摺動点検	
過給機系統	過給機	・フィルター交換	
その他付属装置	回転計	・機関停止中指針が零を指していること	
	潤滑油圧力計	・機関停止中指針が零を指していること	
	油圧低下スイッチ	・配線ターミナルの増し締め	
	冷却水温度スイッチ	・配線ターミナルの増し締め	
	潤滑油温度スイッチ	・配線ターミナルの増し締め	
	燃料フロートスイッチ	・盤全般、主回路・制御回路の異常の有無	
	ラジエター関係	・冷却水入替及び清掃	

イ　保護連動試験

名　　称	整定値	動作値	機関停止	遮断器断	表示	警報 ベル	警報 ブザー
潤滑油圧力低下	98kPa	接点短絡	○	○	○	○	
冷却水温度上昇	105℃	接点短絡	○	○	○	○	
加速度	2070min-1	強制動作	○	○	○	○	
始動渋滞	55秒		○	○	○	○	
非常停止	押し釦	実動作	○	○	○	○	
過電圧	132V	強制動作	○	○	○	○	
不足電圧	77V	強制動作	○	○	○	○	
燃料油最低油量		ケーブル無し	○	○	○	○	
地絡過電圧	35V	テストボタン	○	○	○	○	
地絡方向	0.2A 10V	テストボタン	○	○	○	○	
給気用防火ダンパー異常		接点短絡	○	○	○	○	
排風用防火ダンパー異常		接点短絡	○	○	○	○	
過電流	4.5A	強制動作		○	○	○	
逆電力	7% 10sec	テストボタン		○	○	○	
始動用直流電源盤異常		接点短絡			○		○
補機故障	MCCBトリップ	MCCBトリップ			○		○
同期装置異常	通信異常	接点短絡			○		○

ウ　発電機保守点検項目一覧表

点　検	検査項目	点　検　要　領	備　考
外観点検	発電機室の管理状況	・周囲の整理整頓、状況点検 ・区画、隔壁の破損の有無 ・水の侵入、漏れ等の有無 ・照明器具の破損の有無 ・標識の表示状況の点検	
	発電設備	・変形、損傷、脱落の有無 ・計器の破損の有無、指示値の適否 ・油漏れ、水漏れの有無、清掃状況	
	燃料油及び冷却水タンク	・外形上で変形等の異常の有無 ・冷却水の規定量の確認	
	蓄電池設備	・蓄電池の変形、変色、汚損の有無 ・交換年の確認 ・各部の緩み及び接続状況の確認	
	排気筒	・周囲に可燃物がないか確認 ・外形上変形、損傷、指示金具の緩みの有無 ・貫通部の変形、損傷、脱落等の有無	
	配管	・変形、損傷、漏れ等の有無	
	制御盤	・制御盤の点検に準ずる	
	耐震措置	・アンカーボルト、防振装置、可とう管継手等の耐震措置が適正であるか又、これ等に変形、損傷の有無	
	予備品等	・予備品の備え付け状況	
機能点検	換気状態	・換気装置が自動又は手動において正常な作動状況の確認	
	発電設備	・潤滑油の種類及び量の確認 ・ランク、ラジエター等冷却装置の機能点検 ・無負荷運転での各部点検、性能確認	
	蓄電池設備	・蓄電池電圧、内部抵抗、外温の測定 ・充電器入力電圧、浮動充電電圧の測定	
	計器類	・電圧、電流、周波数等の作動、指示値の確認	
	真空遮断器	・外観点検、高圧部絶縁測定	
	結線接続	・回路、端末の変形、損傷等の有無	
総合点検	始動補助装置	・確実な作動状況の確認	
	保安装置	・作動値が規定であることの確認	
	調速機	・確実に作動すること	
	実負荷運転	・正常な運転状況動作であること ・換気（給気及び排気）の状況確認 ・１０分ごとのデーターの記録	
	絶縁抵抗測定	・規定値以下であること	
	保護継電器試験	・規定値内であること	

エ　保護継電器試験一覧表

種別	名　　称	点　検　要　領
59G	過電圧継電器	動作特性試験及び時限特性試験
27G	不足電圧継電器	動作特性試験及び時限特性試験
51G	過電流継電器	動作特性試験及び時限特性試験
67P	逆電力継電器	動作特性試験及び時限特性試験

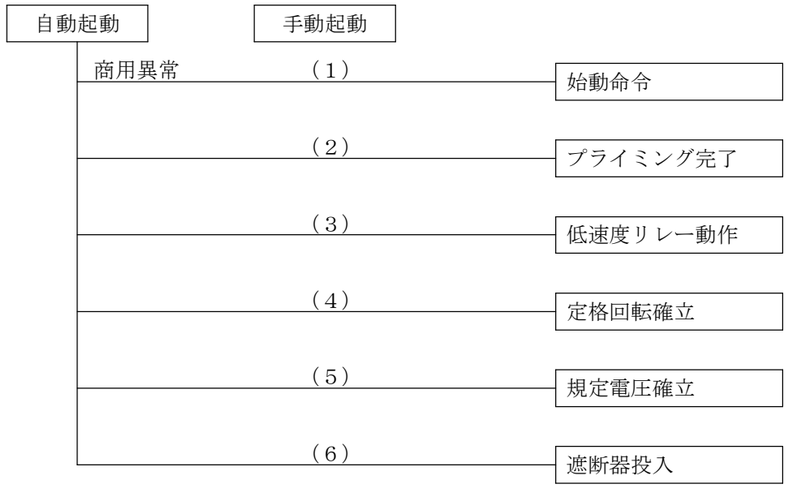
件　　名	宮古島（８）宮古島駐屯地非常用自家発電装置点検整備	縮　　尺	図　　示
図面名称	保守点検項目一覧表（１）	図面番号	５／６
陸上自衛隊宮古島駐屯地業務隊管理科営繕班		作成年月日	Ｒ８．８．２４

オ　絶縁測定一覧表

測　定　箇　所	線間・大地間	測定電圧
発電機主回路 ～ ５２Ｇ□	大地間	DC1000
５２Ｇ□ ～ ５２ＧＢ１	大地間	DC1000
発電機界磁巻き線	大地間	DC500
励磁機界磁巻き線	大地間	DC500
充電器入力	大地間	DC500
冷却水ヒーター	大地間	DC500
盤内照明	大地間	DC500
制御電源	大地間	DC500
遮断器操作電源・初期励磁電源	大地間	DC500
盤内スペースヒーター	大地間	DC500
発電機スペースヒーター	大地間	DC500

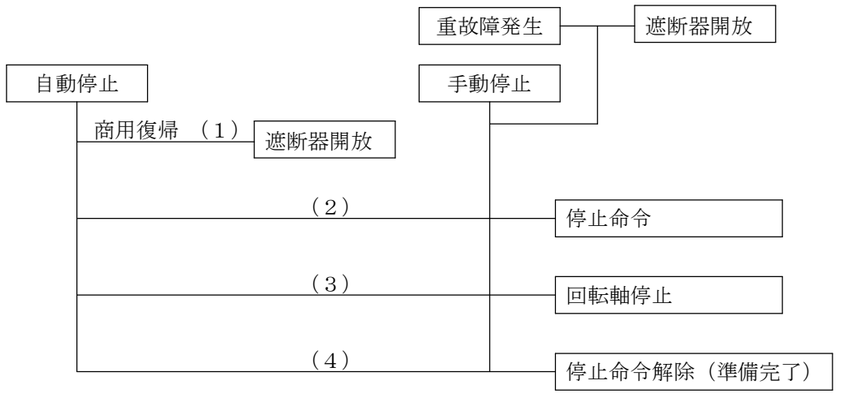
カ　始動及び停止時のタイムスケジュール

始動試験



	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	備　　考
時間（秒）	―		―	―		―	自動起動
時間（秒）			―	―		―	手動起動

停止試験



	(1)	(2)	(3)	(4)	備　　考
時間（秒）	―				自動起動
時間（秒）	―	―			手動起動

キ　始動階数試験

単位：V	1	2	3	備　　考
開始前				
始動後				

充電「切」で連続３回起動できること

ク　機関試験一覧表

測定時刻	出力	電圧	電流	周波数	力率	電力量	ディーゼル機関				過給機	
							回転数	潤滑油圧力	潤滑油温度入口	冷却水温度出口	排気温度出口	
時　分	kW	V	A	Hz	%	kwh	min-1	Kpa	℃	℃	℃	

件　　名	宮古島（８）宮古島駐屯地非常用自家発電装置点検整備	縮　　尺	図　　示
図面名称	保守点検項目一覧表（２）	図面番号	６／６
陸上自衛隊宮古島駐屯地業務隊管理科営繕班		作成年月日	Ｒ８．８．２４